

944A

DISTRIBUTION AMPLIFIER

ビデオ・音声信号発生器・多重信号発生器



用途

本装置は、複合映像信号を分配する為の映像分配器(VDA)と、広帯域タイプでTV音声多重信号、ステレオ信号と分配する為の音声信号分配器(ADA)です。VDA: 1入力4分配出力、ADA: 1入力5分配出力として最大10ユニットまで挿入できます。

特長

- 映像、音声の他に、同期信号の分配ユニットと音声発信器のユニットもあり、各々必要に応じて同一本体内に収容可能。
- VDAユニットには、ケーブル補償機能があり、周波数特性は10MHzまでフラット。(ケーブル補償時は7MHz)
- 最大40分配可能。

構成

本体	1
寸法	425(W)×149(H)×380(D)mm (突起物含まず)
質量	約10kg
付属品	電源ケーブル(3ピン→2ピン変換含む).....1 ラックマウントアダプタ.....1式 取扱説明書・試験成績書.....1部
電源	入力電圧許容範囲 AC90V~AC250V(50Hz/60Hz) 消費電力 約60VA
使用環境	温度 +5℃~+40℃ 湿度 45%~85%RH (結露のないこと)

定格

◎VDAユニット

- 映像入出力レベル**
VS 1Vp-p
- 映像入カインピーダンス**
高インピーダンスブリッジ接続
- 映像出カインピーダンス**
75Ω 不平衡
- 映像入出力回路数**
入力: 1 出力: 4
- 極性**
正極性
- ケーブル補償**
50m、100m、150m、200mの5C-2Vの同軸ケーブルに対応して切替可能
- ◎ADAユニット
- 音声入力**
600Ω (不平衡) 2.0Vp-p主チャンネル1入力
- 音声出力**
600Ω (不平衡) 2.0Vp-p主チャンネル5出力
(内1出力は入力高インピーダンス使用と等価使用可能)
周波数特性 30Hz~55kHz ±0.5dB以内
- ひずみ**
0.5%以内
- S/N**
60dB以上

◎音声発信器ユニット

音声発信器(CR OSC)外部音声入力(EXT)を切替え可能

- 音声分配器**
音声入力: 600Ω (不平衡) 2.0Vp-p主チャンネル1入力(入力インピーダンス切替可能)
音声出力: 600Ω (不平衡) 2.0Vp-p主チャンネル5出力
周波数特性: 30Hz~55kHz ±0.5dB以内
ひずみ: 0.5%以内
S/N: 60dB以上
- 音声発信器**
音声発生出力: 600Ω (不平衡) OdBm ±3dB 5出力
音声周波数: 400Hz、1kHz、切替え可能
周波数精度: ±3%以内
ひずみ: 0.1%以内
S/N: 60dB以上

性能

◎VDAユニット

周波数特性: 60Hz~7MHz±0.3dB
7MHz~10MHz+0~-1dB
10MHz以上は下降特性
(ケーブル補償時60Hz~7MHz±1dB)

・波形ひずみ

立ち上がり時間: 0.07μs (入力0.05μs以下)

オーバーシュート:
リンギング11MHz以下 3%以下
リンギング11MHz以上 10%以下

サグ: 1%

・直線性(入出力1.0Vp-p)

微分位相: APL10~90%にて±1°
微分利得: APL10~90%にて±1%

・雑音

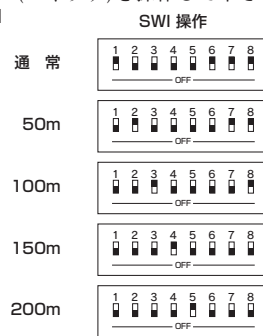
1mVp-p

取扱法

◎VDAユニット

- まず使用する5C-2V同軸ケーブルの長さにより下図のごとくSW1(スイッチ)を操作して下さい。

図-1



- 次に1kHzの方形波又は正弦信号を用い出力信号の利得調整をパネル面側のGAIN調整器にて行って下さい。

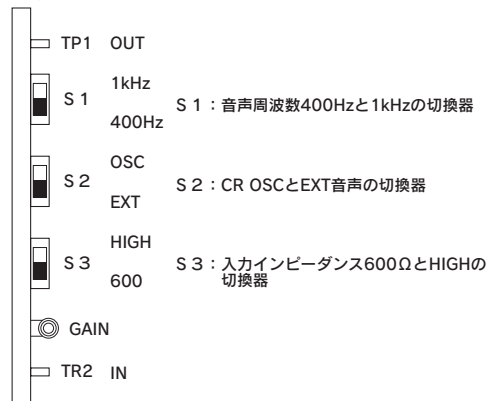
この時、入出力は75Ωで終端して下さい。

◎ADAユニット

分配しようとする音声信号を入力端子に接続します。分配増幅された信号は背面OUT及びOUTPUT1~5に出力されます。

◎CR OSCユニット(オプション)

- まず使用する状態にあわせてパネル面側のスイッチを操作して下さい。



- 音声発振器として使用する場合
入力端子は開放にします。
音声プログラム切替スイッチをOSCにします。更に、音声周波数切替スイッチを400Hz又は1kHzにすると音声周波数が400Hz又は1kHzとなります。御使用に合わせてどちらかを選択して下さい。この時、音声信号は背面OUT及びOUTPUT1~4に出力されます。
- 音声分配として使用する場合
分配しようとする音声信号を入力端子に接続します。音声プログラム切替スイッチをEXTにします。更に、入力インピーダンス切替スイッチを600Ω又はHIGHにすると入力インピーダンスが600Ω又は、10kΩ以上となります。信号源のインピーダンスに合わせてどちらかを選択して下さい。分配増幅された信号は背面OUT及びOUTPUT1~4に出力されます。

◎取扱上の注意

ADAユニット及びCR OSCユニットは音声出力が5出力されていますので、2ないし3ユニットを使用し分配数を増やす場合は背面のOUTより次ぎのINPUTに接続することで8~9分配、更に12~13分配として使用出来ます。なお、この時入力インピーダンスは600Ωで使用します。